



日本共産党
市議会議員団
週刊議会報告
【発行】
岡野長寿
(0845-22-2596)
三浦とおる
(0848-48-5044)

中学校でも小学校のような温かい全員給食に - 給食施設整備策定計画で教育長が表明 -

共産党議員団は、一中学校でも温かい全員給食を」と一貫して学校給食の改善を求めてきましたが、6月議会での「全員給食の検討」に続き、「温かい食缶方式での計画策定」を教育委員会が目指していることが明らかに。岡野長寿市議は「一部評価できる計画を検討されている」と教育長の発言を受け止め、早期の実施を求めました。

6月議会では……

岡野議員 中学校給食の改善について、私は小学校のような給食を中学校でも実現しようとして訴えました。教育長は2月議会で、浦崎中学校でデリバリー給食をやめて、親子方式にするかと答弁されました。他の所でも可能性はある所は親子方式やセンター方式への転換を図るべきではありませんか。例えば三木原小に自校方式の調理場ができたのだから、美木中でやれるのでは？教育長 自校方式、共同調理場方式、デリバリー方式、親子方式を組み合わせた形で、全員が給食を食べる環境づくりを進める。

岡野議員 良い方向に向けて検討されているという印象、期待しています。

9月議会では……

岡野議員 確認ですが、今の答弁は小学校のような給食を中学校でも提供できるようになる、と理解していいですか。教育部長 将来的には食缶方式と現在の共同調理場から配送している同じ食缶で配送して、各

学校で配膳ということを考えている。

岡野議員 現在のデリバリーは弁当でおかずをはこぶ、しかし今度は食缶で毎日運ぶ。今まで議会に説明したというけど、私は初めて聞いた。デリバリーは実質的には共同調理場になると理解していいですか。教育部長 最終的な段階にきたときは、民設民営の共同調理場という形で、デリバリー業者も活用しながら、全員喫食を行っていききたい。まだ全体計画は示せないが、小学校と同様の形態の給食の提供を考えている。

【解説】補正予算案に「学校給食施設整備委託料410万円」が計上されており、新和会の岡田広美議員、青嵐会の宮地寛行議員、政友会の藤本友行議員、共産党の岡野長寿議員が、いずれも、「デリバリー給食はもう限界で、転換が必要」という立場で質疑を行いました。

みうら君の生活一口メモ 身近な生活問題を皆さんと一緒に考えます

皆さん、おはようございます！市議のみうら君です。さて、皆さん暑かった夏もようやく終わろうとしていますね。秋はすぐそこまでやってきています。今週から、「みうら君の生活一口メモ」として、様々な生活問題や教育問題を皆さんと一緒に考えていくコーナーを設けました。よろしくお願います！

本日の問題
生活保護を受けている家庭で、高校生の子どもがアルバイトをしましたが、これは収入として扱われ、保護費は減額になりますか？

まず、当たり前のことですが、生活保護を受けることは恥ずかしいことでもありません。この制度は日本国憲法で認められたセーフティネットの制度です。誰でも病気で働けなくなったり時には、この制度を使って文化的な生活を送る権利を持っています。

そこで、本日の問題。「生活保護を受けている家庭での、高校生のアルバイト」は世帯の収入になるのか問題です。「自分の将来のためにお金をためたい」「家庭が苦しいので自分が働いて少しでも家庭の役に立ちたい」と考えている子どもも収入になれば保護費は減額。皆さん助けたい。答えは来週に

公会堂別館使用中止は時期尚早！ - 補強か解体か未定のまま既成事実づくり？



市民会館としての利用廃止条例が提案されている公会堂別館



市民の要望に応じてエレベーターも設置された

9月10日の総務委員会で岡野長寿議員は、市民会館の利用実績を質問し、中会議室の33号室は年間239回、11月には30回とほぼ毎日使われていること。31号室も3日に1回、大会議室40号室も3日に1回は使われていることを明らかにしました。この使用回数を見ると理事者が言うように建設中の新庁舎が完成しても、とてもその会議室だけで対応することは難しく、市民が申し込んで使えないということになりそうです。「公会堂別館は新耐震基準に達していないというが、市民会館廃止後も市役所の公的利用は予定されており、建物自体を残すか、廃止するかは未定だ。方針を決めるから判断すべき時期尚早、議案には賛成できない」と述べた。